年間授業計画　様式例

# 高等学校 令和５年度（　学年用）　教科　　芸術　　科目　書道Ⅱ

教　科：　芸術　　科　目：　書道Ⅱ　　単位数：　　単位

対象学年組：第　2 学年　　組～　　組

教科担当者：（F組：大江　）　（G組：大江　）

使用教科書：（ 教育図書　書道Ⅱ　　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】書を構成する要素を理解し、効果的な技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】自らの意図に基づいて創造的に構想し、個性豊かに表現を工夫できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】自己の意図に基づく構想の実現のために表現の工夫に粘り強く取り組みむとともに感性を高める。

科目　書道Ⅱ　　の目標：

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 書を構成する要素、表芸性、表現効果や風趣等の視点から作品を創造的に構想し、個性豊かに表現を工夫し、その上で必要となる効果的な技能を身につけるようにする。 | 書を構成する要素、表芸性、表現効果や風趣等の視点から自らの意図に基づいて創造的に構想し、個性豊かに表現を工夫したり、作品や書のよさや美しさを味わい深く捉えられるようにする。 | 自己の意図に基づく構想の実現のために表現の工夫に粘り強く取り組みむとともに感性を高め、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 表現 | | | 鑑賞 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 漢仮 | 漢 | 仮 | | | | | | |
| 1学期 | 篆書の学習<br>小篆の鑑賞と臨書<br><br>【知識及び技能】<br>篆書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技法、線質、字形や構成を生かした表現を身につける。<br><br>【思考力、判断力、表現力等】<br>篆書の古典の書体や書風に則した用筆・運筆・字形・全体の構成について工夫する。<br>古典の価値とその根拠について考え、書の良さや美しさを味わって捉える。<br><br>【学びに向かう力、人間性等】<br>幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。 | ・篆書の変遷と成立<br>・臨書「石鼓文」<br>・小篆４文字作品<br><br>教材：書道用具一式・教科書・プリント（以後、毎回持参） | | ○ | | ○ | 【知識・技能】<br>古典の書体や書風と用筆・運筆について理解している。<br>基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形の構成を生かした表現を身につけている。<br>歴史的背景や内容を理解している。<br><br>【思考・判断・表現】<br>篆書の古典の書体や書風に則した用筆・運筆・字形・全体の構成について構想し工夫している。古典の価値とその根拠について考え、書の良さや美しさを味わって捉えている。<br><br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>主体的に鑑賞と表現の学習活動に取り組もうとしている。より良い作品を作ろうと努力している。 | ○ | ○ | ○ | 6 |
| | 篆刻<br>姓名印の制作<br><br>【知識及び技能】<br>篆刻の表現を構成する様々な要素、古典の特徴と用刀・運刀との関わりを理解する。<br><br>【思考力、判断力、表現力等】<br>篆刻の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫する。<br><br>【学びに向かう力、人間性等】<br>幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。 | ・名前の字調べ<br>・印稿制作<br>・姓名印制作<br><br>教材：篆刻用具 | | ○ | | ○ | 【知識・技能】<br>古典の書体や書風と用筆・運筆について理解している。<br>基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形の構成を生かした表現を身につけている。<br>歴史的背景や内容を理解している。<br><br>【思考・判断・表現】<br>篆書の古典の書体や書風に則した用筆・運筆・字形・全体の構成について構想し工夫している。古典の価値とその根拠について考え、書の良さや美しさを味わって捉えている。<br><br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>主体的に鑑賞と表現の学習活動に取り組もうとしている。より良い作品を作ろうと努力している。 | | | | 8 |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | |
| 2学期 | 臨書<br>臨書作品の制作<br><br>【知識及び技能】<br>各々が選択した古典に基づく基本的な用筆・運筆の技法、線質、字形や構成を生かした表現を身につける。<br><br>【思考力、判断力、表現力等】<br>古典の書体や書風に則した用筆・運筆・字形・全体の構成について工夫する。<br>古典の価値とその根拠について考え、書の良さや美しさを味わって捉える。<br><br>【学びに向かう力、人間性等】<br>幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う | ・選文<br>・半紙六字臨書<br>・半切16字臨書 | | ○ | | ○ | 【知識・技能】<br>古典の書体や書風と用筆・運筆について理解している。<br>基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形の構成を生かした表現を身につけている。<br>歴史的背景や内容を理解している。<br><br>【思考・判断・表現】<br>篆書の古典の書体や書風に則した用筆・運筆・字形・全体の構成について構想し工夫している。古典の価値とその根拠について考え、書の良さや美しさを味わって捉えている。<br><br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>主体的に鑑賞と表現の学習活動に取り組もうとしている。より良い作品を作ろうと努力している。 | | | | 12 |
| | 隷書の学習<br>『乙瑛碑』『曹全碑』の鑑賞と臨書<br><br>【知識及び技能】<br>隷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技法、線質、字形や構成を生かした表現を身につける。<br><br>【思考力、判断力、表現力等】<br>隷書の古典の書体や書風に則した用筆・運筆・字形・全体の構成について工夫する。<br>古典の価値とその根拠について考え、書の良さや美しさを味わって捉える。<br><br>【学びに向かう力、人間性等】<br>幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。 | ・隷書の変遷と成立<br>・臨書『乙瑛碑』<br>・臨書『曹全碑』<br>・半紙六字臨書 | | ○ | | ○ | 【知識・技能】<br>古典の書体や書風と用筆・運筆について理解している。<br>基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形の構成を生かした表現を身につけている。<br>歴史的背景や内容を理解している。<br><br>【思考・判断・表現】<br>篆書の古典の書体や書風に則した用筆・運筆・字形・全体の構成について構想し工夫している。古典の価値とその根拠について考え、書の良さや美しさを味わって捉えている。<br><br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>主体的に鑑賞と表現の学習活動に取り組もうとしている。より良い作品を作ろうと努力している。 | | | | 10 |
| 3学期 | 仮名の学習<br>「高野切」鑑賞と臨書<br><br>【知識及び技能】<br>古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技法、線質、字形や構成を生かした表現を身につける。<br><br>【思考力、判断力、表現力等】<br>仮名の古筆や書風に則した用筆・運筆・字形・全体の構成について工夫する。古筆の価値とその根拠について考え、書の良さや美しさを味わって捉える。<br><br>【学びに向かう力、人間性等】<br>幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。 | ・仮名の変遷と成立<br>・高野切第一種、第二種、第三種の比較と鑑賞<br>・臨書『高野切第一種』<br>・『高野切第一種』を素材とした小字による表現 | | | ○ | ○ | 【知識・技能】<br>書風と用筆・運筆について理解している。<br>日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解する。<br><br>【思考・判断・表現】<br>仮名の古筆や書風に則した用筆・運筆・字形・全体の構成について構想し工夫している。古筆の価値とその根拠について考え、書の良さや美しさを味わって捉えている。<br><br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>主体的に鑑賞と表現の学習活動に取り組もうとしている。より良い作品を作ろうと努力している。 | | | | 6 |
| | 漢字仮名交じりの書の学習<br><br>【知識及び技能』<br>目的や用途に則した表現、漢字と仮名の調和した表現の技能を身につける。<br><br>【思考力・判断力・表現力等】<br>漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成の則した表現形式、意図に基づいた表現について構成し、工夫する。<br><br>【学びに向かう力、人間性等】<br>幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。 | ・同じ題材を用いて作品創作<br>・自分で選文し作品創作 | ○ | | | ○ | 【知識・技能】<br>線質、字形、構成などの要素と表現効果や風趣との関わり、漢字仮名交じりについて理解している。<br><br>【思考・判断・表現】<br>漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成に則した表現形式、意図に基づいた表現について構成し、工夫している。<br><br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現と鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | | | | 8 |
| | | | | | | | | | | | 合計<br>50 |